

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	無期限（2016年7月1日設定）	
運用方針	<p>ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の米ドル建ての公社債に投資を行い、JPモルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、新興国の米ドル建ての公社債に直接投資することがあります。
	マザーファンド	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

eMAXIS
 イーマックス

eMAXIS 新興国債券 インデックス（為替ヘッジあり）

第3期（決算日：2019年1月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり）」は、去る1月28日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2016年7月1日	10,000	—	—	12,304.53	—	—	—	1
1期(2017年1月26日)	9,775	0	△2.3	12,025.51	△2.3	90.6	—	39
2期(2018年1月26日)	10,190	0	4.2	12,581.97	4.6	94.7	—	309
3期(2019年1月28日)	9,721	0	△4.6	12,119.25	△3.7	98.0	—	377

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (円ヘッジ・ 円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2018年 1月26日	円 10,190	% —	12,581.97	% —	% 94.7	% —
1 月末	10,149	△0.4	12,524.04	△0.5	94.4	—
2 月末	9,960	△2.3	12,284.08	△2.4	96.5	—
3 月末	9,926	△2.6	12,318.45	△2.1	97.6	—
4 月末	9,781	△4.0	12,118.73	△3.7	100.4	—
5 月末	9,624	△5.6	11,937.21	△5.1	96.6	—
6 月末	9,452	△7.2	11,731.57	△6.8	98.9	—
7 月末	9,638	△5.4	11,934.64	△5.1	96.9	—
8 月末	9,344	△8.3	11,563.06	△8.1	96.1	—
9 月末	9,585	△5.9	11,840.14	△5.9	99.0	—
10 月末	9,344	△8.3	11,564.19	△8.1	97.3	—
11 月末	9,301	△8.7	11,501.58	△8.6	97.6	—
12 月末	9,407	△7.7	11,648.80	△7.4	93.6	—
(期 末) 2019年 1月28日	9,721	△4.6	12,119.25	△3.7	98.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第3期：2018年1月27日～2019年1月28日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第3期首	10,190円
第3期末	9,721円
既払分配金	0円
騰落率	-4.6%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.6%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−3.7%)を0.9%下回りました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

新興国の米ドル建て債券市況が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

第3期：2018年1月27日～2019年1月28日

投資環境について

▶ 債券市況

新興国の米ドル建て債券市況は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げに伴い、新興国から資金が流出する動きが強まったことなどが下落要因となり、期首との比較では下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス (為替ヘッジあり)

ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券に投資し、これを通じてベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。

債券の実質組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の市況変動の影響を反映しています。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

基準価額は期首に比べ4.0%の下落となりました。

新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス・（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。

期を通じてベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

(ご参考)

■ 利回り・デュレーション

期首 (2018年1月26日)		期末 (2019年1月28日)	
最終利回り	5.2%	最終利回り	5.6%
直接利回り	5.8%	直接利回り	5.6%
デュレーション	7.6年	デュレーション	7.9年

- ・ 数値は債券現物部分で計算しております。
- ・ 最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・ 直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・ 利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・ デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・ デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス (為替ヘッジあり)

ベンチマークとの乖離は $\Delta 0.9\%$ 程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は $\Delta 0.6\%$ 程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は $\Delta 0.3\%$ 程度でした。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

ベンチマークは 3.7% の下落となったため、乖離は $\Delta 0.3\%$ 程度となりました。

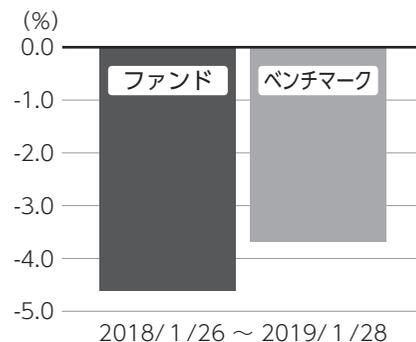
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：評価時価差異要因*

※ファンドの基準価額とベンチマークで算出に用いる債券時価や為替レートが異なるため生じる要因です。

主なマイナス要因：取引コスト要因

基準価額 (ベビーファンド) と
ベンチマークの対比 (騰落率)



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第3期 2018年1月27日～2019年1月28日
当期分配金 (対基準価額比率)	- (-%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	980

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス (為替ヘッジあり)

ファンドの資産のほぼ全額をヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券に投資し、高い実質外国公社債組入比率を維持します。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2018年1月27日～2019年1月28日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(28)	(0.293)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.293)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.065)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.085	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(8)	(0.080)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	70	0.736	
期中の平均基準価額は、9,591円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

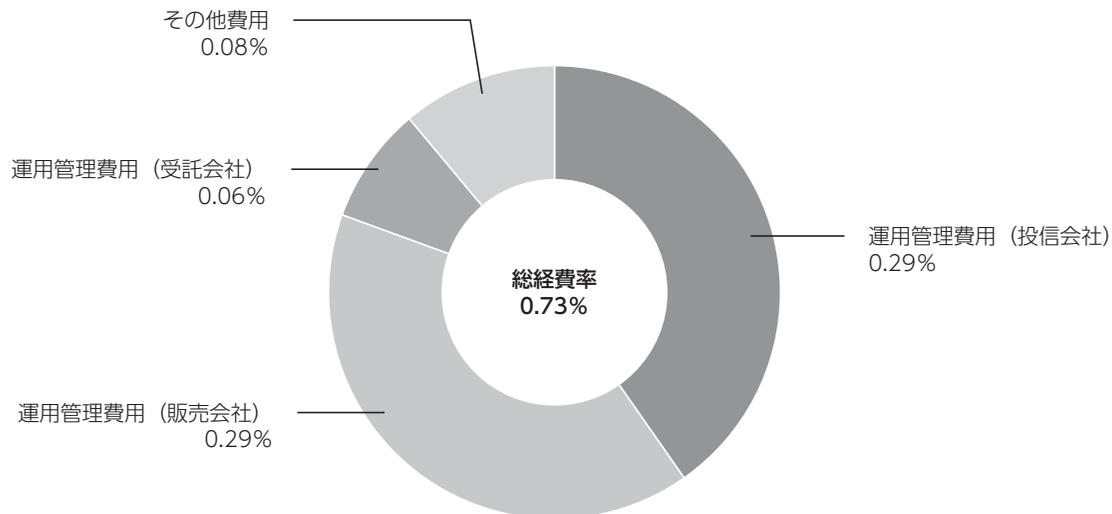
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.73%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2018年1月27日～2019年1月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千口 148,856	千円 169,246	千口 79,022	千円 87,084

○利害関係人との取引状況等

(2018年1月27日～2019年1月28日)

利害関係人との取引状況

< eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり） >
該当事項はございません。

<ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 42,305	百万円 7,796	% 18.4	百万円 45,020	百万円 6,170	% 13.7
為替直物取引	9,885	905	9.2	7,024	2,697	38.4

平均保有割合 11.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年1月28日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千口 258,290	千口 328,125	千円 377,015

○投資信託財産の構成

(2019年1月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千円 377,015	% 99.5
コール・ローン等、その他	2,017	0.5
投資信託財産総額	379,032	100.0

(注) ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（4,001,121千円）の投資信託財産総額（4,099,694千円）に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.35円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年1月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	379,032,961
コール・ローン等	2,016,983
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド(評価額)	377,015,978
(B) 負債	1,901,105
未払解約金	727,586
未払信託報酬	1,166,570
未払利息	3
その他未払費用	6,946
(C) 純資産総額(A-B)	377,131,856
元本	387,938,058
次期繰越損益金	△ 10,806,202
(D) 受益権総口数	387,938,058口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,721円

<注記事項>

- ①期首元本額 303,534,231円
 期中追加設定元本額 244,749,681円
 期中一部解約元本額 160,345,854円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9721円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,806,202円です。

③分配金の計算過程

項 目	2018年1月27日～ 2019年1月28日
費用控除後の配当等収益額	17,710,284円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	15,297,644円
分配準備積立金額	5,021,993円
当ファンドの分配対象収益額	38,029,921円
1万口当たり収益分配対象額	980円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況（2018年1月27日～2019年1月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 651
受取利息	2
支払利息	△ 653
(B) 有価証券売買損益	△ 4,986,631
売買益	8,004,355
売買損	△12,990,986
(C) 信託報酬等	△ 2,308,647
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 7,295,929
(E) 前期繰越損益金	△ 214,416
(F) 追加信託差損益金	△ 3,295,857
(配当等相当額)	(14,257,047)
(売買損益相当額)	(△17,552,904)
(G) 計(D+E+F)	△10,806,202
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△10,806,202
追加信託差損益金	△ 3,295,857
(配当等相当額)	(15,297,644)
(売買損益相当額)	(△18,593,501)
分配準備積立金	22,732,277
繰越損益金	△30,242,622

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①商品性として無手数料とするため、販売手数料に係る記載の削除および記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2018年4月26日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

《第5期》決算日2018年3月26日

[計算期間：2017年3月28日～2018年3月26日]

「ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド」は、3月26日に第5期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の投資比率が100%を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。
主要運用対象	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2013年9月26日	10,000	—	10,401.01	—	—	—	499
1期(2014年3月25日)	10,069	0.7	10,505.51	1.0	97.3	—	542
2期(2015年3月25日)	10,670	6.0	11,130.95	6.0	97.3	—	740
3期(2016年3月25日)	10,961	2.7	11,615.35	4.4	94.6	—	879
4期(2017年3月27日)	11,727	7.0	12,333.36	6.2	93.5	—	679
5期(2018年3月26日)	11,590	△1.2	12,210.04	△1.0	96.3	—	3,480

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (円ヘッジ・ 円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期 首) 2017年3月27日	円	%		%	%	%	%	%
	11,727	—	12,333.36	—	93.5	—	—	—
3月末	11,729	0.0	12,335.25	0.0	95.8	—	—	—
4月末	11,887	1.4	12,499.49	1.3	97.3	—	—	—
5月末	11,982	2.2	12,608.48	2.2	96.2	—	—	—
6月末	11,927	1.7	12,543.71	1.7	97.2	—	—	—
7月末	11,935	1.8	12,556.58	1.8	94.6	—	—	—
8月末	12,128	3.4	12,760.99	3.5	97.3	—	—	—
9月末	12,112	3.3	12,711.88	3.1	98.8	—	—	—
10月末	12,121	3.4	12,725.59	3.2	96.7	—	—	—
11月末	11,979	2.1	12,598.54	2.2	95.2	—	—	—
12月末	11,992	2.3	12,638.91	2.5	96.9	—	—	—
2018年1月末	11,924	1.7	12,524.04	1.5	94.4	—	—	—
2月末	11,708	△0.2	12,284.08	△0.4	96.5	—	—	—
(期 末) 2018年3月26日	11,590	△1.2	12,210.04	△1.0	96.3	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.2%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−1.0%)を0.2%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

- ・新興国の米ドル建て債券市況は、ベネズエラが債務再編を発表したことや米国長期金利の上昇を嫌気したリスク回避姿勢の高まりなどを受けて下落する場面もありましたが、利金が積み上がったこともあり、期首と比べると上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。
- ・期を通じてベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。
- ・組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは1.0%の下落となったため、カイ離は $\Delta 0.2\%$ 程度となりました。

	ポートフォリオ要因	管理コスト等要因	評価時価差異に基づく要因	合計
ベンチマークとのカイ離	0.7%程度	$\Delta 1.2\%$ 程度	0.3%程度	$\Delta 0.2\%$ 程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

◎ポートフォリオ要因

ポートフォリオ要因による影響は0.7%程度でした。

- ・期を通じてベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

◎管理コスト等要因

管理コスト等による影響は $\Delta 1.2\%$ 程度でした。

- ・取引コスト、カストディーフィー等による要因です。

◎評価時価差異に基づく要因

評価時価差異による影響は0.3%程度でした。

- ・為替の効果および債券の効果による要因です。

為替の効果：現地通貨建て債券時価を円建てに換算する方法がファンドとベンチマークで異なるために生じる差異。

債券の効果：保有する債券の評価時価が、ファンドとベンチマークで異なるために生じる差異。

◎今後の運用方針

- ・今後の運用についても、運用方針を堅持します。
- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
- ・組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

○1万口当たりの費用明細

(2017年3月28日～2018年3月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	23	0.190	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(18)	(0.152)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(5)	(0.038)	
期中の平均基準価額は、11,952円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年3月28日～2018年3月26日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 42,753	千アメリカドル 15,874 (2)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年3月28日～2018年3月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	12,689	1,821	14.4	15,501	2,340	15.1
為替直物取引	4,389	913	20.8	1,473	296	20.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年3月26日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	29,940	31,928	3,352,496	96.3	38.1	81.7	14.0	0.6
合 計	29,940	31,928	3,352,496	96.3	38.1	81.7	14.0	0.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	11.75	VENEZUELA 261021	80	26	2,772	2026/10/21
	11.875	TURKEY 300115	880	1,311	137,739	2030/1/15
	11.95	VENEZUELA 310805	200	66	6,982	2031/8/5
	12.75	VENEZUELA 220823	100	33	3,493	2022/8/23
	3.625	MEXICO 220315	160	162	17,111	2022/3/15
	3.7	PHILIPPINE 410301	200	190	20,014	2041/3/1
	4.0	MEXICO 231002	480	490	51,502	2023/10/2
	4.125	PERU 270825	210	218	22,965	2027/8/25
	4.15	MEXICO 270328	1,000	997	104,763	2027/3/28
	4.25	BRAZIL 250107	600	594	62,385	2025/1/7
	4.25	RUSSIA 270623	600	595	62,528	2027/6/23
	4.3	SOUTH AFRICA 281012	400	371	38,957	2028/10/12
	4.375	COLOMBIA 210712	200	207	21,750	2021/7/12
	4.375	ROMANIA 230822	400	411	43,209	2023/8/22
	4.5	PANAMA 470515	200	200	21,052	2047/5/15
	4.665	REPUBLIC OF 240117	400	400	42,001	2024/1/17
	4.75	INDONESIA 260108	600	624	65,573	2026/1/8
	4.75	MEXICO 440308	600	570	59,913	2044/3/8
	4.75	RUSSIA 260527	1,200	1,238	130,093	2026/5/27
	4.875	BRAZIL 210122	400	416	43,701	2021/1/22
	4.875	RUSSIA 230916	600	632	66,367	2023/9/16
	5.0	BRAZIL 450127	200	176	18,574	2045/1/27
	5.0	RUSSIA 200429	200	206	21,718	2020/4/29
	5.25	RUSSIA 470623	400	399	41,916	2047/6/23
	5.375	HUNGARY 240325	70	76	8,014	2024/3/25
	5.5	CROATIA 230404	400	428	45,039	2023/4/4

銘柄	当期末					償還年月日
	利率	額面金額	評価額		千円	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル			
国債証券						
5.55 MEXICO 450121	5.55	170	180	18,987	2045/1/21	
5.625 ARGENTINA 220126	5.625	1,300	1,315	138,138	2022/1/26	
5.625 BRAZIL 410107	5.625	400	387	40,635	2041/1/7	
5.625 PERU 501118	5.625	270	318	33,453	2050/11/18	
5.625 TURKEY 210330	5.625	200	207	21,781	2021/3/30	
5.75 HUNGARY 231122	5.75	380	420	44,138	2023/11/22	
5.75 MEXICO 101012	5.75	250	249	26,223	2110/10/12	
5.875 INDONESIA 240115	5.875	800	879	92,311	2024/1/15	
5.875 REPUBLIC OF 250916	5.875	200	212	22,262	2025/9/16	
5.875 SOUTHAFRICA 220530	5.875	200	214	22,516	2022/5/30	
6.05 MEXICO 400111	6.05	770	855	89,804	2040/1/11	
6.125 COLOMBIA 410118	6.125	800	908	95,340	2041/1/18	
6.125 ROMANIA 440122	6.125	80	96	10,108	2044/1/22	
6.25 HUNGARY 200129	6.25	160	169	17,810	2020/1/29	
6.375 HUNGARY 210329	6.375	520	566	59,531	2021/3/29	
6.375 PHILIPPINE 341023	6.375	300	382	40,141	2034/10/23	
6.55 PERU 370314	6.55	150	190	20,002	2037/3/14	
6.625 CROATIA 200714	6.625	300	321	33,807	2020/7/14	
6.7 PANAMA 360126	6.7	170	213	22,401	2036/1/26	
6.75 INDONESIA 440115	6.75	400	499	52,479	2044/1/15	
6.75 MEXICO 340927	6.75	90	111	11,704	2034/9/27	
6.75 ROMANIA 220207	6.75	210	233	24,538	2022/2/7	
6.75 TURKEY 400530	6.75	900	918	96,442	2040/5/30	
6.875 ARGENTINA 210422	6.875	150	158	16,653	2021/4/22	
6.875 ARGENTINA 270126	6.875	180	181	19,013	2027/1/26	
7 TURKEY 200605	7.0	70	74	7,799	2020/6/5	
7 VENEZUELA 380331	7.0	30	9	964	2038/3/31	
7.125 ARGENTINA 170628	7.125	250	225	23,625	2117/6/28	
7.125 ARGENTINA 360706	7.125	300	286	30,035	2036/7/6	
7.125 BRAZIL 370120	7.125	550	633	66,556	2037/1/20	
7.125 PANAMA 260129	7.125	100	123	12,925	2026/1/29	
7.375 COLOMBIA 370918	7.375	400	510	53,550	2037/9/18	
7.375 TURKEY 250205	7.375	1,310	1,453	152,642	2025/2/5	
7.375 UKRAINE 320925	7.375	200	189	19,856	2032/9/25	
7.5 ARGENTINA 260422	7.5	450	475	49,966	2026/4/22	
7.625 HUNGARY 410329	7.625	120	173	18,215	2041/3/29	
7.75 INDONESIA 380117	7.75	700	943	99,107	2038/1/17	
7.75 PHILIPPINE 310114	7.75	200	273	28,671	2031/1/14	
7.75 UKRAINE 200901	7.75	300	314	33,016	2020/9/1	
7.75 UKRAINE 210901	7.75	200	208	21,924	2021/9/1	
7.75 UKRAINE 240901	7.75	300	307	32,271	2024/9/1	
7.75 UKRAINE 260901	7.75	200	201	21,191	2026/9/1	
7.75 UKRAINE 270901	7.75	200	201	21,152	2027/9/1	
7.75 VENEZUELA 191013	7.75	70	20	2,131	2019/10/13	
8.125 COLOMBIA 240521	8.125	610	748	78,637	2024/5/21	

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	8.25	100	125	13,148	2034/1/20
	8.25 BRAZIL 340120	8.25	60	17	1,818	2024/10/13
	8.25 VENEZUELA 241013	8.75	200	254	26,670	2025/2/4
	8.75 BRAZIL 250204	9.0	30	8	915	2023/5/7
	9 VENEZUELA 230507	9.375	170	247	26,016	2029/4/1
	9.375 PANAMA 290401	9.375	20	6	709	2034/1/13
	9.375 VENEZUELA 340113	9.5	1,040	1,579	165,816	2030/2/2
	9.5 PHILIPPINE 300202	2.5	1,630	1,074	112,787	2038/12/31
	STEP ARGENTINA 381231					
合	計				3,352,496	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,352,496	89.8
コール・ローン等、その他	382,855	10.2
投資信託財産総額	3,735,351	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(3,338,819千円)の投資信託財産総額(3,735,351千円)に対する比率は89.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.00円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年3月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,233,314,631
コール・ローン等	302,608,799
公社債(評価額)	3,352,496,899
未収入金	3,536,944,370
未収利息	16,229,197
前払費用	25,035,366
(B) 負債	3,752,557,235
未払金	3,752,203,282
未払解約金	353,772
未払利息	181
(C) 純資産総額(A-B)	3,480,757,396
元本	3,003,241,471
次期繰越損益金	477,515,925
(D) 受益権総口数	3,003,241,471口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,590円

<注記事項>

- ①期首元本額 579,480,051円
 期中追加設定元本額 3,711,461,219円
 期中一部解約元本額 1,287,699,799円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1590円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

eMAXIS 新興国債券インデックス(為替ヘッジあり)	296,496,140円
三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)	2,222,153,758円
ヘッジ付新興国債券インデックスファンド	484,591,573円
合計	3,003,241,471円

[お知らせ]

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
 (変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)
 (2018年1月1日)

○損益の状況 (2017年3月28日～2018年3月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	54,243,514
受取利息	54,269,649
支払利息	△ 26,135
(B) 有価証券売買損益	△ 98,207,599
売買益	172,827,693
売買損	△271,035,292
(C) 保管費用等	△ 1,838,447
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 45,802,532
(E) 前期繰越損益金	100,073,941
(F) 追加信託差損益金	660,063,764
(G) 解約差損益金	△236,819,248
(H) 計(D+E+F+G)	477,515,925
次期繰越損益金(H)	477,515,925

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。